

(活動報告書様式)

助成事業実施団体名	特定非営利活動法人 山形県自動車公益センター		
実施事業名	平成27年度 ものづくり支援事業		
助成事業区分	※該当する事業名を○で囲んでください。 協働助成事業（一般型） 【県政課題名： 】 協働助成事業（テーマ希望型）【テーマ名： 】 ○団体支援助成事業		
団体の所在市町村名	山形市	事業費及び助成額	事業費 2,150,296 円 助成額 2,150,000 円



■ 事業目的

使用済み自動車のリサイクル率の更なる向上、また県内教育機関におけるものづくり支援のため、県内の産業系教育機関（産業系高校、大学等）を対象に自動車部品を活用し、環境に対応したものづくりアイデアの募集・選考を行い、それに対して支援を行う。

■ 実施内容

- 自動車部品を活用した環境に対応したものづくりアイデアを山形県内産業系教育機関より募集：4～5月
- 有識者（山形大学教授・准教授、（一社）日本自動車販売協会連合会山形県支部専務理事等）による選考：6月8日 → 支援団体の決定
- 支援団体には製作費用として1団体10万円を支給し、自動

車部品等を含めて支援団体が自ら材料を調達：6～1月
 ○株式会社山形県自動車販売店リサイクルセンター山形事業所において自動車のリサイクル部品のリユース工程の見学：
 ○進捗状況の確認：9～10月
 ○やまがた環境展 2015 にて中間報告会：10月24～25日
 ○最終発表会（株式会社山形県自動車販売店リサイクルセンター山形事業所）：1月23日

■ 事業の成果及び今後の展望

6団体の産業系教育機関よりアイデアをいただき、6団体に支援を行った。1団体1つ以上の試作品を作成し、合計で10点の自動車部品を活用した試作品が完成した。
 ○鶴岡工業高等専門学校：奨励賞

- 山形県立山形工業高等学校：最優秀賞
- 山形県立村山産業高等学校：審査員特別賞
- 山形県立米沢工業高等学校（全日制）：奨励賞
- 山形県立米沢工業高等学校（定時制）：優秀賞
- 山形県立長井工業高等学校：奨励賞

最終報告会については、新聞・テレビを通じて広く県内に周知することができた。
 次世代のものづくりを担う若者の取り組みを紹介する場の機会を提供し、県内のものでづくりや環境意識啓発につながるよう、今後も取り組んでいきたい。